

テロ警戒対応訓練の実施について

東京都は、テロ警戒対応を強化するため実動訓練を実施しますので、お知らせします。

1 訓練概要

訓練名	「テロ警戒対応訓練」
目的	洞爺湖サミット（平成20年7月7日～9日）開催を控え、首都東京においてもテロの発生が懸念されることから、テロ警戒対応の強化を図るため、警察、消防等関係機関と区、民間事業者と連携した訓練を実施する。 (参考) 平成17年7月、イギリスのグレンイーグルスでサミット開催中に首都ロンドンで同時多発テロが発生し、死者56人、負傷者700人以上の被害が生じた。
実施日	平成20年4月24日（木）
訓練の特徴	(1) テロ防止に向け官民が連携した警戒対応訓練 (2) 爆弾テロを想定し、被害の未然防止を重視した避難訓練 (3) 警視庁、東京消防庁による、危機意識の喚起を目的としたデモンストレーション訓練

2 訓練会場・時間

丸の内地区	会場：丸の内ビルディング及び行幸通り 時間：午前10時から午前11時30分
都庁舎	会場：都庁及び新宿中央公園 時間：午後1時30分から午後3時30分

3 参加機関

丸の内地区	東京都、警視庁、東京消防庁、千代田区、東京駅周辺防災隣組（地域協力会）、東日本旅客鉄道株式会社、東京地下鉄株式会社
都庁舎	東京都、警視庁、東京消防庁、新宿区

4 訓練内容

丸の内地区	(1) ビル管理者と警察の連携による不審物の発見・調査訓練 (2) 爆発物発見によるビル従業員の地下通路への避難・誘導訓練 (3) デモンストレーション訓練（警視庁爆発物処理、警備犬訓練及び東京消防庁NBC対処訓練）
都庁舎	(1) 第一庁舎北側入口における手荷物検査による警戒対応訓練 (2) 警視庁ヘリコプターにより投入された部隊のテロリスト対処訓練及び爆発物処理訓練 (3) 第一庁舎及び第二庁舎職員の新宿中央公園への避難訓練 (4) デモンストレーション訓練（警視庁火薬燃焼実演、警備犬訓練及び東京消防庁NBC対処訓練）

5 参 考

- (1) 本訓練による成果は、洞爺湖サミット開催に伴うテロ警戒強化への民間事業者等への訓練モデルとするとともにテロ警戒施策に反映
- (2) 東京都がこれまで実施した大規模テロ災害対処訓練は、以下の通り
 - ① 平成15年12月 1日 生物テロ (天然痘)
 - ② 平成16年11月30日 化学テロ (サリン)
 - ③ 平成17年11月30日 放射能テロ (ダーティボム)
 - ④ 平成18年11月10日 爆弾及び化学テロ (サリン)
 - ⑤ 平成19年11月 9日 放射能テロ (ダーティボム) 及び化学剤等による連続テロ

(問合せ先) 総合防災部 国民保護担当

電話 03(5388)2569